

## 「技能検定の受検手数料の助成」を開始

公益財団法人 天田財団(神奈川県伊勢原市、理事長:岡本 満夫)は、従来の「金属等の加工に係る研究への助成」のほかに「金属等の加工業に従事する人材の育成と技能の向上に有益な資格の取得に対する助成」を今年から行います。これまでの公益目的事業に加え「技能検定の受検手数料の助成」を10月1日(火)から開始しています。

2019年度は、職業能力開発促進法施行令で指定され、都道府県職業能力開発協会が実施する技能検定の職種である「工場板金」技能検定に係る「受検手数料の助成」を実施します。

2019年度は、技能検定「工場板金」の後期受検から助成先を募集します。

- (1) 助成金予算額 : 1,350万円(約650名相当)ー法人10名以内
- (2) 申請受付期間 : 10月1日(開始)~2020年2月29日(または予算終了時)
- (3) 助成金振込日 : 11月~3月までの月末日、5回を予定

技能検定とは、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度で、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。(中央職業能力開発協会ホームページより)

助成金申請には、技能検定受検申請書・受検票・受検手数料領収書等のコピーが必要です。助成を希望する方は、当財団ウェブサイト(<https://www.amada-f.or.jp/>)に掲載している詳細を確認のうえ、ご応募ください。

### 公益財団法人 天田財団について

1987年に株式会社アマダ(現株式会社アマダホールディングス)の創業者であり、当時同社会長の天田勇を設立代表者として、財団法人天田金属加工機械技術振興財団が設立されました。当財団の目的は、金属等の塑性加工分野における機械・加工システム技術に関する研究開発助成事業、ならびにその普及啓発事業を通じて、塑性加工機械に関する技術の向上を図り、広く金属加工業界および経済の発展に寄与することです。2007年からは、研究開発助成の対象を時代のニーズに合わせて、レーザープロセッシング分野へと拡大しました。2011年には公益認定を受け、公益財団法人天田財団へと名称を変更し、現在に至っています。

### 報道関係お問い合わせ先

公益財団法人 天田財団 担当: 佐藤  
〒259-1116 神奈川県伊勢原市石田 350  
TEL: 0463-96-3580 E-mail: m-sato@amada.co.jp